



平成 28 年度 第 2 号
長崎県立ろう学校 自立活動部

まめちしき
豆知識

【就活】は、「就職活動」の略です。

高校3年生や大学4年生、専攻科のある本校は専攻科2年生が、【就活】をして、就職先を決定します。

この時期は、【内定】^{ないてい}と^{りやく}いて、就職の約束をもらう時期です。

さて、この絵は会社に見学に来た場面です。

どう思われるか、セリフを入れてみましょう。



- ア Tシャツで見学とは、失礼だ！
- イ この会社で働きたいんだな！
- ウ 汚いリュックだわ！
- エ 派手な色だなあ！
- オ 帽子がかっこいいなあ！

挨拶の場面です。「^{あいさつ}」や【^{あひま}】に言葉を入れて、チェックしてみましょう。



- 朝は元気よく「^{あはれ}」^{あはれ}と言う。
- 元気よく言わないと、「こっちまで【^{あひま}】^{あひま}」^{あひま}がなくなる。なんだか【^{あひま}】^{あひま}な気分だな。」と思われるかもしれない。
- 相手より先に【^{あひま}】^{あひま}から挨拶する。相手の【^{あひま}】^{あひま}を見て挨拶する。
- 退社するときは「お【^{あひま}】^{あひま}」^{あひま}に^{あひま}。
- 廊下などですれ違う時は【^{あひま}】^{あひま}だけでも良い。
- 上司には言うのに、同僚に挨拶しないのは、マナー【^{あひま}】^{あひま}だ。

災害時

「東日本大震災」(2011)、「御岳山噴火災害」(2014)、「熊本地震」(2016)が、最近では大きな災害でした。台風や豪雨被害も多い印象があり、被害に遭われた方にお見舞い申し上げます。

いつ災害に遭うかわからないので、イメージしておきましょう。地震が起きたら……不審者が来たら……火事になったら……

- 1 人ごみになると、放送が聞こえにくく、手話通訳をしても見えにくいかもしれません。自分の身を守るのは文字放送がとても重要になるでしょう。
- 2 停電になった場合、夜になると真っ暗で手話も見えないし、顔も誰かわからなくなるでしょう。懐中電灯が必要です。
- 3 自分から積極的に、情報を集めなければなりません。

※ 裏面は、先日 来校された JAXA 広報部 春日晴樹さんの記事です。

宇宙飛行士になりたかった私・・・しかし・・・

小さい頃、プロサッカー選手になりたくて、毎日、サッカーに明け暮れていた私。

高校の時、ケガでプロサッカー選手の夢を諦め、次の夢を探すために、日本放浪をしました。放浪の途中である島に訪れ、そこにあった種子島宇宙センターへ行きました。たくさんの宇宙の画像や映像やロケットが展示されており、たくさんのモノを見て、本当に「かっこよかった宇宙！」と感動をもらいました。「宇宙飛行士になりたい！」って思ったけれど、宇宙飛行士になるための条件をみると、私は条件に当てはまらなかったのでも「宇宙飛行士」の夢があっさりと散ってしまいました。しかし、諦めることはせず、宇宙関係の仕事に就きたいと思うようになり、JAXAに入社するまで、長い道のりが待っていると、その時は、思いもしませんでした。



写真: JAXA 広報部 春日 晴樹 さん

春日晴樹さんのプロフィール

1982年夏生まれ(両親は、ろう者)

大塚ろう学校 幼稚園～小学3年

赤塚新町小学校 小4～小6(普通の学校)

下谷中学校 中1～中3(難聴学級)

石神井ろう学校 高1～高3/専1～専2

沖縄リハビリテーション福祉学院 27～29才

電力関係会社に就職。

日本放浪⇒沖縄移住⇒世界一周

帰国後、電機関係会社に就職。

現在、宇宙航空研究開発機構(JAXA)に勤める。

石神井ろう学校卒業後、電力関係会社に勤める。

退職後、1年かけて、日本放浪する。放浪後、沖縄移住(4年)。沖縄で介護福祉士になるために専門学校へ通いながら、ダイビングのプロダイバーの訓練・試験を受ける。29才の時に潜水士、介護福祉士の国家資格に合格。介護福祉士の仕事をしながら、潜水士の仕事をかけもちする。その後、世界一周し、23の国へ訪問。帰国後、電機関係の会社に入社しました。その間、JAXAの募集を待っていたところ、募集があり、応募し、内定をもらえることができた。

JAXAに入社する夢を叶えるために10年間で、資格を23個とりました。

春日晴樹さんからのコメント

私は宇宙に関係する仕事に就きたいという夢を見つけてから、その夢を叶えるまで、10年かかりました。すごく遠回りだったかもしれないけど、私はその道を歩んでよかったと思っています。夢が叶うためには、たくさんの努力や順序があります。夢を持つことは大事。でも夢を叶えるためには、現実を見るのも大事。

「夢」と「現実」の距離をどうやって縮めていくか。リスクをとるか、安全をとるか、そのバランスをどう、とるか、タイミングなどが大事になってくると思います。

人は「苦勞する道」と「簡単な道がある」と「簡単な道」を選びたくなります。私は「苦勞する道」を選びました。壁を乗り越えた後、やり遂げた後、自分の成長を実感でき、今の道を選択して良かったと思えるようになります。

「今すべきことをやれば、自分の気付かないところで将来の道が広がってくる」という言葉を信じ、できることを1つずつ、こなしました。

大きな夢を持つのは大切ですが、先を見るばかりでは夢につぶされることもあります。

コツコツ、努力しないと夢には、たどり着けません。

夢を叶えるには、数年かかるので簡単に諦めずに長い目線で考えることも大切です。

夢や目標を周りの人に話し、力を貸してもらうのも大事です。パーツと走るのではなく、時々、休みながら、ゆっくりと一歩ずつ、歩んでほしいと思っています。

若者のみな様、それぞれの道がどこまで続いているかは、誰にもわからないけど、良い出会いがありますように。私は応援しています。